取扱説明書

freedom®



この「取扱説明書」には、チェアを安全にお使いいただくための注意事項、組立の方法や使用方法などを記載しています。

- ◆チェアをお使いになる前に、必ずこの「取扱説明書」をよくお読みいただき正しく安全な取扱方法を理解してください。
- ◆この「取扱説明書」は、お読みになった後も、いつでも見ることができる場所に保管してください。

はじめに

この度はフリーダムヘッドレストチェアをお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。 末永くご愛用頂くために、以下の項目をお読み頂き、フリーダムヘッドレストチェアをご 使用ください。

freedom®

目次

| は | じめに・ | 目次 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | - | | | | 0 1 |
|----------|------|-------|-----|---|----|---|----|---|---|---|---|---|---|--|--|---|--|--|--|---|---|---|---|---|-----|
| Ι | 構成部品 | 品及び | 名 | 称 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0 2 |
| Π | 特徴及(| び機能 | - | | | | - | | | - | | | - | | | | | | | - | | | | | 0 3 |
| Ш | 安全にな | お使い | ιlι | た | だ | < | た | め | の | 注 | 意 | 事 | 項 | | | | | | | | | 0 | 4 | - | 0 5 |
| IV | 部品内容 | · · 容 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0 6 |
| ∇ | 組み立つ | て方法 | = | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0 7 |
| VI | 操作方法 | 去 | ٠ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0 | 8 | - | 0 9 |
| VII | メンテ | ナンス | . = | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 0 9 |
| VIII | アフタ- | ーサー | ٠Ľ | ス | 1= | つ | l1 | T | | | | | | | | | | | | | | | | - | 0 9 |
| IX | 保証書 | | | | | | | | | | | - | | | | - | | | | | | | | | 1 0 |

I構成部品及び名称

本書で説明する各主要部の名称は下記の通りです。



Ⅱ特徴及び機能

人間工学(エルゴノミクス)において追求を重ねた、ヒューマンスケール社の代表作とも言える フリーダムヘッドレストチェアは、世界中で愛用され続けています。

1 ヘッドレスト

フリーダムチェアのヘッドレストは、 リクライニングの動きに合わせて可動する メカニズムを搭載しています。

2 ヘッドレスト機能

リクライニングに合わせて、ヘッドレストが スライドし目線の位置を一定に保ちます。 リクライニングしながら作業が出来るため、 より快適なオフィスワークを実現します。

3 バックレスト

クッションは、背骨のラインに溝をつけ、 より接触面を増やし、一部に過度な荷重が 掛からないようにデザインされています。

4 バックレスト機能

バックレストが単独で可動することにより、 リクライニング時の背骨の動きに合わせ 角度が微調整されます。

5 アームレスト

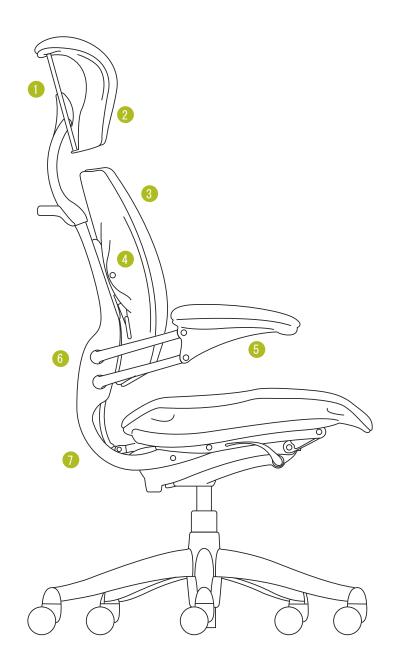
テクノジェル社の特殊ジェルをアームパッドに採用し、優れたクッション性を実現します。 背もたれのフレームに連結した構造により、 リクライニング時のどの位置でも快適に ご使用いただけます。

6 各部調整機能

座面、背もたれ、ヘッドレストの位置を 手動でお好みの位置に調整できます。 ※詳細はPO8(操作方法)を参照。

インテリジェントメカニズム

フリーダムチェアの基盤は、 リクライニングのテンションを座る人に 合わせて自動調整するだけでなく、 レバー操作無しでお好みの位置でキープする ことができます。いつでも、好きなポジションで キープできるリクライニング機構は、快適である だけでなく、デスクワークなどの生産性を向上させることにも繋がります。



Ⅲ 安全にお使いいただくための注意事項

必ずお読みください

必ずご使用前に「安全にお使いいただくための注意事項」をよくお読みいただき正しく ご使用ください。本製品をお使いいただく上で、あなたや周囲の方への危害や、損害を 未然に防止するものです。

組み立て・移動について

- ●組み立てや移動を一人で行わないでください。
 - 重量のある部品などありますので、大人の方二人以上で組み立てを行ってください。 一人で行うと、破損やケガの原因になる恐れがあります。
- ●手や足を挟まないようご注意ください。
 - ※キャスター部を基盤に取り付けるときなど
 - ※完成後の製品を移動させるときなど
- ●分解しないでください。
 - 事故や破損の原因となります。
 - 弊社指定の修理技術者以外の方が、分解、改造、修理は絶対にしないでください。

可動部分について

●リクライニング時、下部フレームと基盤、バックレストと上部フレームの 隙間にご注意ください。

リクライニング時、下部フレームと基盤、バックレストと上部フレームの間に隙間ができます。 手足やモノを挟まないようにご注意ください。

小さいお子様が使用する際は、ケガをする恐れがございますので特にご注意下さい。

●キャスターはこまめにお手入れしてください。

キャスターベースとキャスターの間にホコリが付着すると、滑らかな回転ができなくなる恐れがあります。ホコリが付いたら、乾いた布やブラシなどで拭いてください。

製品の設置・使用について

●設置面の保護をしてください。

床の材質によっては、チェアの設置面が傷つくことがありますので、出来るだけカーペットなどを使用して床面の保護を行ってください。

- ●直射日光の高温多湿な場所に設置しないでください。色あせや塗装が剥げる場合があります。また、湿気の多い場所に設置するとカビの発生原因になります。また、屋外で使用しないでください。
- ●平らな場所に設置してください。 ガタツキや異常音など故障の原因になります。
- ●リクライニング時に支障が出ない場所に設置してください。リクライニング機能が、家具などで妨げられないようにしてください。無理にリクライニングしようとすると故障の原因になります。
- ●チェアの上に乗ったり、飛び跳ねたりしないでください。

座ることを目的に設計されています。座る以外の誤った取扱いをされると、人命にかか わるケガ・重傷を負う可能性があります。

また、小さいお子様が遊ばないようにご注意ください。

※本書に表記してある注意事項は、製品を正しく快適にご使用いただくためのものであり、 この本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

IV 部品内容

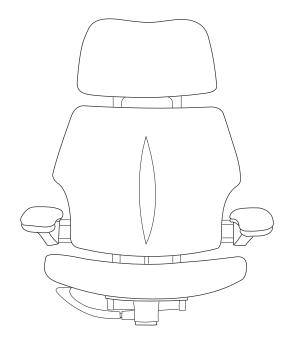
組み立てる前に、下記の部品などが全てそろっているか確認してください。 不足している部品や、破損している部品がある場合は、販売店にご連絡ください。

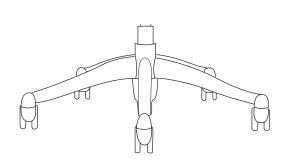
〇上部完成品 x 1

※ヘッドレスト、バックレスト、アームレスト 上部フレーム、下部フレーム、サポートロッド 基盤は組み立てられた状態で梱包されています。

〇キャスタ一部 x 1

※キャスターベース、キャスター、昇降シリンダー は組み立てられた状態で梱包されています。



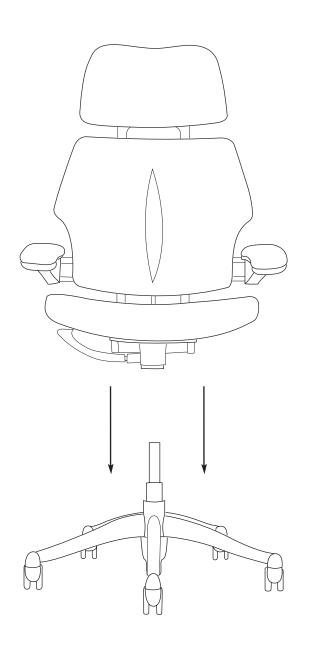


〇取扱説明書·保証書 x 1

V 組み立て方法

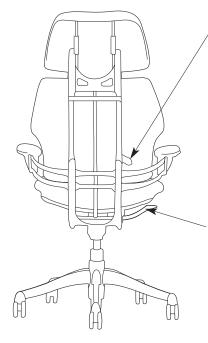
下記の手順に沿って組み立ててください。

- A. 上部組立品をしっかりと両手で 持ち上げます。
- B. キャスター部の昇降シリンダー の先端が、基盤の差込口に 合うように差し込みます。
- C. 差込口に真っ直ぐ入っている 事を確認してから、最後に 実際に座って押し込んでください。



VI 操作方法

フリーダムヘッドレストチェアを快適にご使用いただくために、 各調整方法をご確認ください。

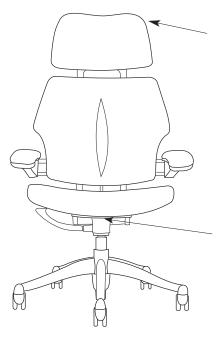


背もたれの高さ調整方法

座った状態で、両手でバックレストの下側のコーナー部分を 持ち、右手側のハンドルレバーを指で押さえ操作します。 お好みの位置でレバーから指を離して調整してください。

座面高の調整方法

座面の右側下にあるレバーを引き上げて操作します。 床面と大腿部が平行になり、充分に脚で支えられる位置に 調整して下さい。レバーを戻すと固定されます。



ヘッドレストの高さ調整方法

両手でヘッドレストをつかみ、お好みの位置に調整して下さい。リクライニング時に、ヘッドレストがスライドし頭部、首をサポートします。直立した状態では、干渉しない位置に収まりますので、快適にご使用いただけます。

座面奥行の調整

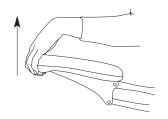
座面の前端下にあるレバーを引き上げてスライドさせます。 背中全体が充分背もたれにサポートされる位置に、 また膝裏と座面の間に指が3本程入る位クリアランスを 取って調整して下さい。レバーを戻すと固定されます。

可動肘の調整方法

フリーダムの可動肘は、左右同時に動かすことができ、 リクライニング時にも無理なくご使用いただける構造になっています。 さらに、テクノジェル社のジェルパッドを使用し、肘をやさしく サポートします。レバーによる操作は必要ありません。 デスクに近づいて作業する場合は、低い位置に調整することで、 デスクに干渉せず邪魔になりません。

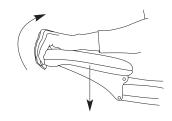
高くするとき

下図のように、アームレストの 下るのなった。 大端を持ち、上方へ引き上げます。 操作を止めると、その位置で 固定されます。



低くするとき

下図のようにアームパッドの上に 下回のようにアームハットのエに 掌を乗せ、自分の方へ手首を 返すまうにしてロックを解除します。 (オートバイのハンドルを回す要領です。) そのまま、下方へ動かします。 操作を止めると、その位置で固定されます。



Ⅷ メンテナンス

汚れがついた場合

- ①柔らかい布に、水で薄めた中性洗剤を浸しよく絞ってから拭いて下さい。 ②乾いた柔らかい布で乾拭きして下さい。
- ※可動部分の潤滑油はふき取らないで下さい。故障の原因になります。
- ●必ず水で薄めた中性洗剤をご使用ください。 シンナー・ベンジン・アセトンなどの有機溶剤などを使用しないで下さい。 樹脂パーツが変形したり、変色したり、塗装がはがれたりします。 ●キャスターはこまめにお手入れして下さい。
- キャスターベースとキャスターの間にホコリが付着していると、滑らかな回転が 出来ずに故障の原因となります。 ホコリが付いていたら、乾いた布やブラシなどで取り除いてください。

長期保管とアフターサービスについて

組み立てた状態での保管

- ・高温、多湿、ホコリの多い場所は避けて下さい。 ・横倒しで保管しないで下さい。
- ・座面の上にはモノを乗せたまま放置しないで下さい。座面と背面に負荷をかけたまま保管 しないで下さい。 ・本説明書と保証書は大切に保管して下さい。

アフターサービス

- アフターサービス、保証については保証書をご覧下さい。保証についてご不明な場合は、(株関家具までお問い合わせ下さい。

IX 保証書

●アフターサービスまたは修理を受けられるときは、お買い上げ販売店又は、

「株式会社関家具」までお問い合わせ下さい。

◇保証期間中は保証の規定に従って修理させていただきます。

◇保証期間経過後は、ご希望により有料で修理させていただきます。

ただし、修理できない場合もありますのでご了承ください。

| 領収書を貼って保管してください。 | お客様氏名 |
|------------------|---------|
| | |
| | 住所 |
| | |
| | |
| | |
| | TEL |
| | |
| | お買い上げ店名 |
| | |
| | |

●品質保証の条件

株式会社関家具の正規販売店から直接ご購入された製品であること。

製品の使用方法が取扱説明書に従って行われていること。

●保証対象

製造上の瑕疵のみとなります。

Humanscale 社の判断により、必需部品の交換または代替品の提供を保証します。 (送料はお客様のご負担となります。)

- 15年 座部、背部、肘掛部、脚部等の基本構造部材
 - 5年 昇降ガスシリンダー、いす本体可動部の機構、キャスター
 - 5年 ウレタンフォーム
 - 5年 張り部材、塗装表面

保証を受けるためには、保証書及び納品書又は、領収書を提示してください。

※本保証書と納品書又は、領収書を合わせて保管してください。

●保証の適用除外

- (1)組立不備による故障や損傷が生じた場合。
- (2) 消耗品・消耗筒所の場合。
- (3) 保証書及び納品書又は、領収書のご提示が無かった場合。
- (4) 本製品を変造・改造・分解した場合。
- (5) 誤使用あるいは、お取扱い上の不注意や過失によって故障が生じた場合。
- (6) ご購入後の移動・輸送によって故障又は損傷が生じた場合。
- (7) 火災・天災・地変・害虫による故障又は損傷が生じた場合。
- (8) 湿気や水濡れによるカビの発生や、汚れが生じた場合。
- (9) 湿気や水濡れ、経年変化によるサビが生じた場合。
- ※上記項目につきましては有償修理になります。



輸入代理店: 株式会社関家具

本社 〒831-0033 福岡県大川市幡保201-1

Tel 0 9 4 4 - 8 8 - 3 5 1 5

JOIFA 802

- ●デザイン・仕様は改良のため予告なく変更する場合があります。
- ●製品には万全を期しておりますが、万一製品に何かお気付きの点がございましたら㈱関家具までご連絡ください。
- ●掲載されている写真、コピー等の無断転載を禁じます。